

として3月19、20日に新社屋で「ハイテク建築情報村」と題してビジネスソフトの展示と建築無料相談を行ないます。又、皆さん的好きな屋台村も出店し盛り上げますのでどうか皆さん足をはこんで下さい。

梨本清一君 田上あじさいRCは2月21日R Iより正式に認証されました。今、会員35名を目指してがんばっておられます。報告まで。

佐藤文夫君 いよいよ春ですね！ タイヤを替えましたが皆さんには、まだですか？

加藤実君 兵さん本日は卓話大変、有難うございます。宜しくお願ひします

渕岡茂君 ニイガタ、サッポロと展示会を開催しました。経済の不透明な中ですが、日々努力しております

長谷川恵慈君 13日に行なわれた稚魚の放流担当役員の皆様御苦労様でした。丁度、伊豆から遊びに来ていた姪に貴重な体験をさせる事が出来ました。ありがとうございました。

石月雅司君 久しぶりの例会出席です。すみませんでした。

小林満君 BOXに協力して、早退させて頂きます、すみません

石川友意君 ローターアクト兵さんをおむかえして!!

ロータリー財団：

山崎勲君 伴が高校に合格、娘が就職

長谷川恵慈君 去年に続き次男が無事高校に合格できました。

堀川正幸君 長男が就職、長女が高校を今日卒業しました。

卓 話： 三条ローターアクト幹事 兵 知子さん



皆様、はじめまして、三条ローターアクトクラブの兵と申します。北ロータリークラブの皆様には、毎年春一番クリーン作戦に多数参加して頂きありがとうございます。そしてまた、この度は例会にお招き頂きましてありがとうございます。しかも「卓話をして下さい」と加藤様よりこ話を頂いた日から、私の眠むれぬ日々が今日まで続きました。私の勉強不足もあり、お話をどの様に進めて良いのかわかりませんので、申し訳ございませんが、私なりに、ローターアクトの活動等思いっきりPRさせて頂こうと思ってまいりましたので、少しの間ですがおつきあい下さい。

まず、ローターアクトってどんな人がいるのかどうすれば入れるのか、これは、たった1つの条件をクリアすれば、すべてはOKです。その条件は、年齢が18歳～30歳までの男性・女性なら誰でも入会できるのです。

その人達を受け入れるローターアクトクラブの数は、2560地区の中に29クラブ、群馬14クラブ、

新潟15クラブとなっております。新潟地区のクラブを紹介すれば、上越分区に新井、直江津、中越分区に燕、三条、加茂、村松、五泉、新津、白根、下地分区に村上、中条、新発田、水原、新潟、新潟南の15クラブです。

この2560地区全体の行事としては、地区年次大会をはじめ、地区ソフトボール大会、そして我が、三条ローターアクトクラブが、企画・運営致します。地区大運動会等があり地区内の交流と親睦を深めております。

そろそろ我が三条ローターアクトクラブの活動についてお話しさせて頂きます。

我が三条ローターアクトクラブは、1972年三条ロータリークラブの提唱の下に組織され22年目となります。現在会員は19名男性14名女性5名で構成されております。この19名が、社会奉仕委員会、クラブ奉仕委員会、広報委員会の3つの委員会に分かれて活動しています。

クラブ奉仕委員会は、とにかくクラブで楽しい行事を企画して楽しいクラブにしようということでドライブやバーベキュー、花火etcクラブを盛り上げる委員会であります。

広報委員会は、月一回広報を発行しております。ロータリーで言う週報の様なものとお考え下さい。この広報は2560地区のローターアクトクラブに郵送し、三条ローターアクトクラブの近況報告の様な形で活用しております。この広報は北ロータリー様の事務局をお借りして毎月発行しています。皆様の知らない所ですっかりお世話になっております。

社会奉仕委員会は主に奉仕活動の企画をしております。春一番クリーン作戦をはじめ、長久の家の寮生とのソフトボール大会らボーリング大会、餅つき大会等を企画して、寮生との交流をしております。そして今年は古切手と使用済テレフォンカードの回収を1年を通じて行っております。そこで、北ロータリークラブの皆様にお願いがございます。各事業所で、古切手・テレフォンカードの回収に協力して頂けないでしょうか？

私達アクターが、回収できる数は限られており、なかなか回収が思う様にはいきません。そこで多くの方に協力して頂きたくさんの古切手テレfonカードを回収したいと考えております。我が親クラブの三条ロータリークラブにも協力をして頂いて回収している現状です。回収した古切手・テレfonカードは、こちらでユニセフの方へ送らせて頂きます。是非よろしくご協力をお願い致します。

この様に、簡単にローターアクトクラブの活動をお話ししてきましたが、私が、入会して早くも2年半が過ぎました。この2年半で、普通に過ごしていたら経験できなかったことをたくさん経験させて頂きました。

例えば、長久の家との交流では、最初は何を話したらいいのかわからなかった私も「友達と話す様に普通に話をすればいいんだ、別に問題はない」と感じ、そして、彼らのソフトボールやボーリングの腕前にびっくりさせられたりしました。春一番クリーン作戦では、昨年100人分の豚汁をつくり参加して頂いた方に食べてもらうことで、「100人分の豚汁なんてどうやったら作れるんだ